

<須賀川市への先端設備等導入計画提出に係る申請書類提出用チェックシート>

必要事項を記入し、本チェックシートを申請書に添付して下さい。

申請事業者名			
事業担当者名	電話番号	FAX番号	
認定支援機関名			

【下記項目について提出前に確認を行い、右側のチェック欄に「✓」をチェックしてください】

申請者 チェック	市側 チェック
-------------	------------

I 必要提出書類について

①	申請時に必要な書類	先端設備等導入計画に係る申請書(別紙 先端設備等導入計画を含む)【原本】		
②		先端設備等導入計画に関する確認書(認定支援機関確認書)【原本】		
③		直近の市税に係る納税証明書		
④		返信用封筒(申請者の住所、氏名が記載され、切手(申請書と同程度の重量物を送付可能な金額)を添付したもの)		
⑤	固定資産税の賦課期に必要となる書類	工業会証明書【写し】 (計画の申請時までに取得できず追加提出を行う場合は、⑥「先端設備等に係る誓約書」を提出してください。工業会証明書の追加提出は固定資産税の賦課期日(1月1日)までに提出してください。)		
⑥		先端設備等に係る誓約書【原本】 (計画の申請時までに工業会証明書を取得できず追加提出を行う場合は、必ず提出が必要です。)		

II 申請書の記載事項について ※番号は申請書の項目番号と対応しています。記載する際は、先端設備等導入計画策定の手引きを参照してください。

表紙	申請書表紙に住所、記名、押印があるか(法人の場合は法人の実印を押印のこと。)		
1	申請書の名称等の欄は、正確に記載されているか。(ただし法人番号については、個人事業主等、法人番号が指定されていない者は記載不要とする。)また、「主たる業種」の欄には、日本標準産業分類の中分類を記載しているか。		
1	認定対象の中小企業者であるか。(中小企業等経営強化法第2条第1項の定義)		
2	計画の実施期間は3年間、4年間又は5年間のいずれかの期間となっているか。		
3-①	自社の事業内容について、概要を記載しているか。		
3-②	自社の財務状況について、売上高等の財務指標や顧客の数、主力取引企業の推移、市場の規模やシェア、自社の強み・弱みなどを記載しているか。		
4-(1) -①-②	①「具体的な取組内容」について、実際に先端設備等を導入し、行う取組の内容について記載しているか。 ②「将来の展望」について、先端設備等導入による効果について記載しているか。		
4-(2)	先端設備等の導入による労働生産性が年平均3%以上の伸び率となっているか。 (労働生産性は、営業利益、人件費及び減価償却費の合計を、労働投入量(労働者数又は労働者数×一人当たり年間就業時間)で除したものを指していること。)		
4-(3)	導入を予定する先端設備等について記載しているか。また、記載する設備は直接生産若しくは販売又は役務の提供の用に供するもののみであるか。		
4-(3)	「所在地」の欄に当該設備等の設置を予定する場所を、都道府県名及び市町村を含む住所で記載しているか。		
4-(3)	「設備等の種類」の欄に、機械及び装置、器具及び備品、工具、建物附属設備並びにソフトウェアの減価償却資産の種類を記載しているか。		
4-(3)	「設備等の種類別小計」の欄に、減価償却資産の種類ごとの小計値を記載しているか。		
5	「資金調達方法」の欄に、自己資金、融資、補助金その他の資金の調達方法を記載しているか。		
5	同一の使途・用途であっても、複数の資金調達方法により資金を調達する場合には資金調達方法ごとに項目を分けて記載しているか。		

III 須賀川市導入促進基本計画における配慮事項について

1	先端設備等導入計画が人員削減を目的とした取組ではないこと。		
2	公序良俗に反する取り組みや反社会的勢力との関係が認められるものではないこと。		
3	本市の市税滞納者ではないこと。		

備 考(市使用欄)	市受付日	
	月 日	
	市受付者	